

社会福祉法人 一燈園

一燈園を訪問して、年休の取得促進や事業所内保育施設開設によるワーク・ライフ・バランスへの取組み等についてご説明いただきました。



④ 神徳理事長へ南保大分労働局長から要請書をお渡ししました。

- * 職員数：442人（男性97人、女性345人）
- * 事業内容：高齢者介護事業、障害者支援事業等
- * 事業所数：27事業所

■ 日時：平成28年10月25日（火）

- 訪問者：大分労働局長 南保 昌孝
 大分労働局 雇用環境・均等室
 雇用環境改善・均等推進監理官 吉野 栄次

- 面談者：社会福祉法人 一燈園 理事長 神徳 博宗 氏
 〃 人事・教育担当次長 宮森 英次 氏

- 説明いただいた内容

● **長時間労働削減や年休取得促進のための取組み**

- (1) 残業時間の削減
 - ・ 昨年、県民ノー残業デーを試行し、今年は毎月実施を目標
- (2) 年休取得促進
 - ・ 計画有休制度により付与日数の40%を勤務シフトに組み入れ
 - ・ アニバーサリー休暇（誕生日を有給休暇）
 - ・ リフレッシュ休暇（職歴10年未満：連続7日間取得可能）
 （職歴10年以上：連続10日間取得可能）

● **ワーク・ライフ・バランスへの取組み**

- (1) **事業所内保育施設「ひまわり保育園」の開園(28.4)**
 - ・ 保育料金・食費無料
 - ・ 今後は24時間保育を実施予定
 - (2) 配偶者出産休暇の創設
- ※ 平成28年度はこれまで妊娠・出産を理由とした退職者なし！



<労働局よりひとこと>

年休の取得促進や事業所内保育施設によるワーク・ライフ・バランスの推進等についてお聞きすることができました。

子育て中の職員には、学校行事を最優先した勤務シフトの作成など計画有休の活用や事業所内保育施設設置による継続勤務の支援などに取り組み、65歳を超える高齢の職員には、職員自身の働くペースを尊重しながら“80歳まで現役！”を呼び掛けられています。

新卒者の採用から高齢者の雇用まで、幅広い範囲で良好な雇用環境の整備に力を注がれています。